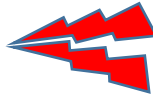




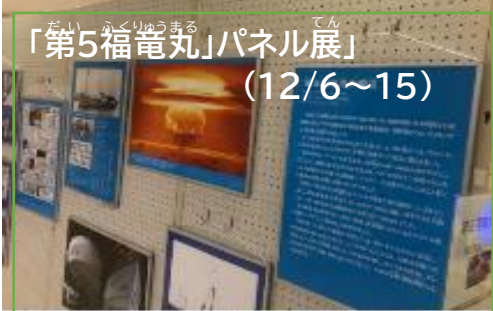
BEAM (ビーム)



令和6(2024)年1月号

新しい年を迎えました。令和になって既に6年。コロナ禍も少し落ち着きを見せ、センターの行事も通常に戻りつつあります。センターではみなさんとの「つながり」を大切に今年も前進していきたいと思っています。垣根のない社会、みんながお互いを尊重し合える社会、ひとことでまとめると「ひとにやさしい社会」になるように愛センターでの活動を考え、毎日を過ごしていきたいと職員一同、決意を新たに頑張ります。今年もご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「第5福竜丸」パネル展 (12/6~15)



市民の方の声をきっかけに東京都立第五福竜丸展示館のご協力によりパネル展を行いました。戦後すぐにおこった「第五福竜丸被ばく事件」はあの「ゴジラ」誕生のきっかけともなりましたが、被爆の事実はあまり知られていません。これからもみなさまのご意見を企画を行なっていきたいと思っています。

人権週間講演会(12/9)

人権連続講座第2回として行われた講演会「LGBTQと生きる～普通ってなに？」では講師の内藤れんさんが自身のことをベースに講演いただいたあと参加者のみなさんと意見交換を行いました。自分が自分らしく生きられ、寛容のある社会でありたいと感じました。



「ダイバーシティアート展」 (12/19~23)

今年は、オープンしたばかりの「おにクル」からスタートした毎年恒例の「障害のある人もない人もともに作るダイバーシティアート展(SORA)」が当センターでも展示が行われました。多くの魅力ある力作揃いで見ごたえがありました、との声をたくさんいただきました。

「かんたんスマホ講座 ～基本編～」(12/5)



携帯電話会社(ソフトバンク)のスタッフに来ていただき、今回は「LINEとスマホ決済」について基本的な事を教わりました。思っていたより簡単な操作で使えることがわかり、「今後、積極的にLINEなども使ってみようかな」という前向きな声も聞こえてきました。

三島中人権講演会(12/2)

校区にお住いのアナウンサー加藤康裕さんの人権講演会が三島中で開催されました。三島の魅力をたっぷりとお話されました。



人権を考える市民の集い (12/20)

クリエイティブセンターで、「人権を考える市民の集い」が開催され「総持寺識字・日本語教室」で学ばれている学習者の作文が表彰されました。

ウィンターフェスティバル (12/17)



東保健福祉センターで行われたウィンターフェスティバルに当センターも協力参加しました。人権マンガにセリフを入れてもらいモルックに挑戦、20点に近づけば「地域みまもり券/みしまーる」をゲット。モルックは北欧生まれの近年人気のスポーツです。初めて挑戦した人も大いに楽しんでいただきました。